

発行 社会福祉法人 鋸南町社会福祉協議会  
 住所 〒299-1902  
 千葉県安房郡鋸南町保田560  
 電話 0470-50-1174  
 HPアドレス kyonan-shakyo.jp

## 令和 5 年度

# 社会福祉法人鋸南町社会福祉協議会事業計画

### 【基本方針】

高齢化率が約50%となった鋸南町では、地域での支え合い助け合いの重要性は益々高まっており、社会福祉法において地域福祉推進の中核として位置づけられている社会福祉協議会が求められる役割は、多様化、複雑化の一途を辿っている。

鋸南町社会福祉協議会としては、地域が抱える様々な問題に真摯に向き合い、地域住民を始め、福祉、保健、医療等の関係諸機関との連携を密にし、各種地域福祉事業や介護保険事業などの適正な実施に努める。

中でも、カーぼら、食ボラ、ちょこボラを始め、生活支援体制整備事業や日常生活自立支援事業など、住民のマンパワーを活かしながら推進する事業については、公私協働の理念を具現化することを念頭に置き、地域共生社会の実現を目指す。

また、大規模災害発生時、町との協定に基づき災害ボランティアセンターの設置、運営をするための準備を進め、町民が住み慣れた地域で生活を続けられるよう平時から心掛けておく。

さらに、職員の積極的な研修への参加促進や資格取得の支援を行い、よりレベルの高い専門職を育成することで、法人運営体制の充実を図る。

### 【事業内容】

#### I 法人運営

地域福祉を推進する社会福祉法人として活発に活動できるよう、先駆的かつ柔軟な組織運営に努める。

1. 理事会、評議員会等の開催

#### II 社会福祉の啓発

社会福祉協議会の存在意義、活動を内外に明らかにし、地域における社会福祉の啓発を図る。

1. 鋸南町社協だより「ふくし」の発行
2. ホームページの充実
3. 第31回鋸南町社会福祉大会の開催

#### III 地域福祉の推進

地域の課題を把握し、その課題を地域住民とともに解決するための方法を提案、実現させ、誰もが住み慣れた地域でいつまでも暮らすことができる鋸南町の実現を目指す。

- |                   |                                |
|-------------------|--------------------------------|
| 1. 社協支部活動の支援      | 9. 訪問型サービスB事業（訪問助け合い活動『ちょこボラ』） |
| 2. 各種資金の貸付        | 10. 生活支援体制整備事業の推進              |
| 3. 心配ごと相談所の開設     | 11. 認知症施策総合推進事業の推進             |
| 4. 無料弁護士相談の実施     | 12. ボランティア活動の推進                |
| 5. 福祉教育の推進        | 13. 災害ボランティア活動の体制整備            |
| 6. 福祉車両の無料貸出事業    | 14. 日常生活自立支援事業                 |
| 7. 福祉有償運送事業（カーぼら） | 15. 共同募金運動                     |
| 8. 配食サービス事業（食ボラ）  | 16. 福祉団体の事務局                   |

#### IV 在宅福祉サービスの推進

介護保険事業を軸とし、在宅での生活継続を支援する体制を整える。

1. 福祉器具の無料貸与事業
2. 介護予防高齢者施策事業
3. 鋸南町デイサービスセンターの管理経営（指定管理者）
4. 訪問介護事業
5. 居宅介護支援事業

新任職員紹介  
 本年四月一日付を持ちまして、町内在住の磯貝美帆、田中葉友佳を新たに職員として採用しました。磯貝が担当する業務は、支部社協、老人クラブ連合会、福祉教育、等です。田中が担当する業務は、各種資金の貸付、庶務、会計です。  
 二人とも福祉に関わる仕事をするのは初めてですので、皆様の温かいご指導をよろしくお願いいたします。



増田事務局長退任  
 当協議会の事務局長を務めておりました増田光俊氏が、本年三月末をもって退任いたしました。地域福祉にご尽力をいただいた四年間に心から感謝を申し上げます。  
 なお、後任には、町内在住の平野幸男が就任しておりますので、変わらぬご支援、ご協力をお願いいたします。

## 各種ボランティアの募集

高齢や障害などの理由により調理が困難な方を対象として、『食ボラ（配食サービス事業）』を実施しています。地域の方々がボランティアとして昼食のお弁当を届けることで、地域での見守りを兼ね、住み慣れた自宅での生活が続けられるようにサポートしています。

週に1日だけの活動でも構いません、すぐに活動に参加できます。お気軽にご連絡下さい。

また、掃除や買い物、ごみ出しなど日常生活の支援が必要な方に対し、地域住民の方が、サポーターとなってちょっとした困りごとを手助けする『ちょこボラ（訪問助け合い活動）』1人で公共交通機関を利用するのが困難な方の外出を支援する『カーぼら（福祉有償運送事業）』を実施しています。こちら、ボランティアの方を募集しています。地域の支え合い・助け合いによる地域福祉推進に、ご協力をお願いします。

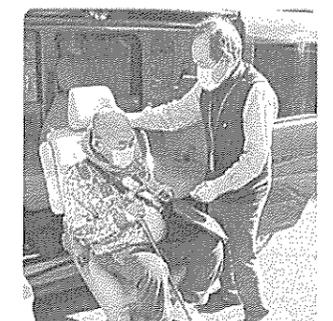
（ちょこボラ・カーぼらのボランティアは、所定の講習を受講していただく必要があります。）



配食サービス



ちょこボラ



カーぼら

## おもちゃの病院

おもちゃの病院とは、壊れたおもちゃを修理するボランティアグループです。鋸南町には、現在2名の方が登録され、個人で活動しています。もしご家庭に壊れたおもちゃがありましたら、ドクターに治療してもらいましょう。



修理したおもちゃを受け取り喜ぶ親子

## 鋸南町社協 ホームページのお知らせ

鋸南町社会福祉協議会の事業や助成金制度などの情報を紹介しています。

お時間のある時にご覧下さい。

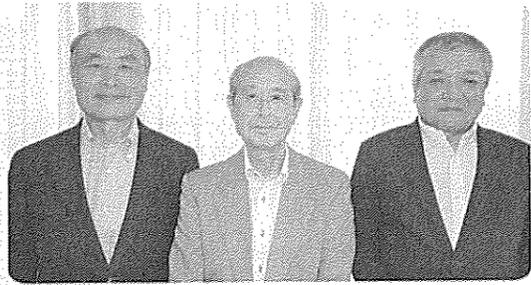
【ホームページアドレス】  
kyonan-shakyo.jp



☆匿名名様	三〇〇〇円	☆匿名名様	一〇、〇〇〇円
☆匿名名様	一〇、〇〇〇円	☆匿名名様	一〇、〇〇〇円
☆匿名名様	一〇、〇〇〇円	☆匿名名様	一〇、〇〇〇円
☆匿名名様	一〇、〇〇〇円	☆匿名名様	一〇、〇〇〇円

次の方々から福祉の充実と社会福祉協議会の円滑な運営のために、善意のご寄付をいただきました。皆様方のお心遣いに感謝申し上げます。





左から 鈴木副会長、黒川会長、重田副会長

**新会長**  
**黒川起志夫氏**を選出

任期満了に伴い、新理事による初理事会が六月二九日(木)に開催され、黒川起志夫氏(学識経験者)が新会長に選出されました。黒川氏は、学識経験者として当協議会の理事、副会長を歴任、区長や民生委員・児童委員の経験も有し、長きにわたり地域福祉に尽力しています。

なお、副会長には、重田修一氏(学識経験者)と鈴木昭一氏(民生委員・児童委員協議会)が選出されました。

## 各支部社協が総会を開催

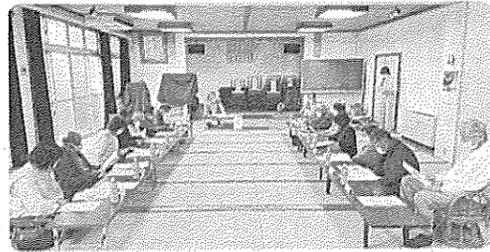
「誰もが安心して共に暮らせる福祉のまちづくり」を目指すため、当協議会の活動を補いつつ、さらに小地域に根付いた活動をするため、各区長や民生児童委員、福祉関係者を委員とした3つの支部社協が組織されています。

去る5月、保田、勝山、佐久間の各支部において、定期総会が開催され、令和4年度の事業報告や決算、令和5年度の事業計画や予算、役員改選に関する議案が、原案通り可決承認されました。

令和5年度では、地区懇話会や歳末プレゼント、昼食プレゼントなどの事業が計画されています。

なお、役員改選により選任された、令和5年度の支部長は次のとおりです。(敬称略)

- 保田支部長：鈴木 昭一 (民生委員・児童委員)
- 勝山支部長：森 政幸 (民生委員・児童委員)
- 佐久間支部長：鈴木 守男 (民生委員・児童委員)



## 地区懇話会の開催を計画中

当協議会では、今年度から3か年をかけ、各支部と共催で地区懇話会の開催を計画しています。地区懇話会は、地域の課題をお聞きして、今後の事業に役立てていこうとするもので、過去には令和元年度に全26区に出向き開催しました。

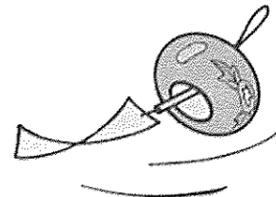
今年度は次の地区での開催を計画しています。開催日、場所などは決定次第、お伝えしてまいります。

- 保田支部：元名、本郷浜、芝台、中道台
- 勝山支部：本郷、竜島
- 佐久間支部：中佐久間

## 心配ごと相談

鋸南町社会福祉協議会では、心配ごと相談を実施しています。日常生活上の困りごと、どんなことでも構いませんので、お気軽にご利用下さい。

- 相談員 人権擁護委員・行政相談員・民生児童委員
- 場所 鋸南町ボランティアセンター
- 開設日 8月16日(水) 13:30~16:00  
10月16日(月) 13:30~16:00  
12月15日(金) 13:30~16:00  
2月15日(木) 13:00~16:00
- 相談料 無料
- 対象者 鋸南町民
- その他 事前にお電話でご予約下さい。



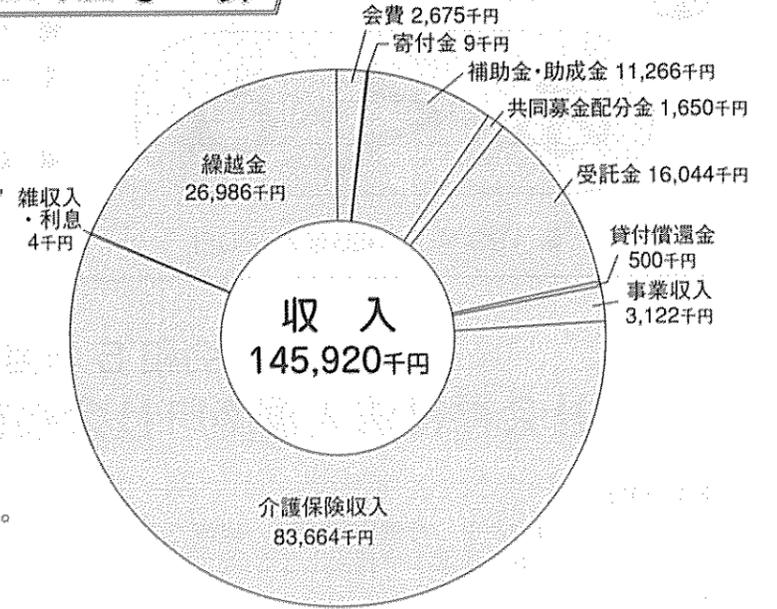
## 令和5年度予算

### 収入

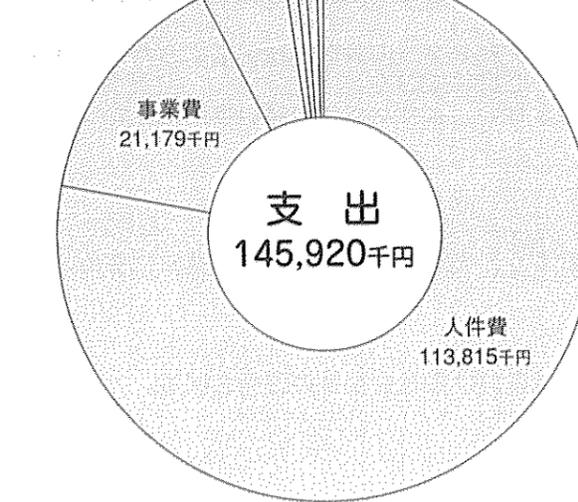
民間の非営利団体である社会福祉協議会は、町民の皆さんからの会費を貴重な財源とさせていただいております。令和5年度は、約267万円を見込んでおり、カーぼら(福祉有償運送事業)、食ボラ(配食サービス事業)、ちよこボラ(訪問助け合い活動)などの地域福祉事業に活用させていただきます。

最も多額を占めるのは介護保険収入で、およそ8千3百万円を見込んでおり、これは収入総額の約57%になります。居宅介護支援事業、訪問介護事業、通所介護事業の介護報酬等です。

補助金・助成金のおよそ1千1百万円は、主に鋸南町からの補助金です。地域福祉に係る人件費の他、各種地域福祉事業の財源としています。



共同募金配分金事業費 900千円  
 貸付事業費 1,000千円  
 事務費 7,489千円  
 助成金 985千円  
 その他 552千円



### 支出

支出総額の約78%にあたる約1億1千3百万円は人件費です。事務職員、介護支援専門員、訪問介護員、介護職員、看護職員、調理員等43名の正職員、準職員の給料や手当などです。

次いで、支出総額の約15%にあたる約2千1百万円が事業費で、居宅介護支援事業、訪問介護事業、通所介護事業の経費の他、各種地域福祉事業の消耗品費や光熱水費等、事業に要する費用です。

他は、事務費、貸付事業費、共同募金配分金事業費などとなっています。

## 町老人クラブ連合会主催 「グラウンドゴルフ・ペタンク大会」開催

鋸南町老人クラブ連合会(鈴木衛会長)主催のグラウンドゴルフ・ペタンク大会が、5月10日(水)岩井袋野球場で開催されました。

会員の健康増進、親睦交流を目的に、安房地区大会への出場権をかけた予選会も兼ねた大会で、当日は、さわやかな5月晴れのもと約60名の会員が、それぞれの競技に汗を流しました。

上位入賞者は次のとおりです。(敬称略)

- ・グラウンドゴルフ
  - 優勝 大竹衛(本郷長寿会)
  - 準優勝 笹生ひろ子(富士見クラブ)
  - 第3位 川名一夫(鋸東陸会)
- ・ペタンク
  - 優勝 中原寿会Bチーム
  - 準優勝 中原寿会Aチーム
  - 第3位 中原寿会Cチーム

